



- 自ら学び考える子ども
- 明るく思いやりのある子ども
- 健康でたくましい子ども

夏休み作品・研究発表会

8月25日（火）から28日（金）までの4日間、夏休み作品展を開催し、最終日の8月28日（金）には、夏休み作品・研究発表会を行いました。各学年の代表児童が、夏休み中に制作した力作を披露したり研究を発表したりしました。作品を作ろうと思ったきっかけや、作品を作るにあたり苦労したことなどを、緊張しながら伝え、それに対して質問や感想を話す高学年児童の姿もよかったです。講評でも話しましたが、今回の作品展も力作揃いでしたし、不思議だなと感じさせられる作品やどうしてだろうという疑問から研究テーマを決めたものが多く、見応えがありました。

また、6年澤田 百加さんと千田 芽生さんによる進行では、最後に自身の感想を話すなど、高学年らしさが見られ感心しました。会場には保護者の方々も来てくださり、発表する児童は嬉しかったことと思います。お忙しい中、ご来校下さり大変ありがとうございました。

工：工作 研：自由研究 書：書写

学年	名前（作品名） 種類
2	藤 村 慧 菜（たけのおさら） 工 千 田 来 叶（ダイヤルちょきんばこ） 工
3	石 川 奏（3D美術館） 工
5	八重樫 晴 仁（バナナについて） 研
6	千 田 悠 人（花火について） 研 石 川 楓（じしゃくの力でうく月） 工



2年 慧菜さん



2年 来叶さん

3年 奏さん



5年 晴仁さん



6年 悠人さん



6年 楓さん



防災教室 総合的な学習で学んだこと

9月1日（火）5時間目に、防災教室を行いました。6年生が、総合的な学習の時間に、昨年度から学習してきたことを、全校に向けて発表しました。昨年度は実際に鶴住居に行って学習したり、当時釜石東中学校で校長をしていた平野 憲氏（前北上市教育委員会教育長）の話を聞いたりしました。今年は修学旅行で宮城県の荒浜小学校に行き、震災の被害に遭った校舎を見ながら、地域の方の説明を聞いてきました。

その中で、自分が大事なと思ったことや言葉をまとめ、発表しました。「津波てんでんこ」はその中の1つで、まず自分の命を守る行動をとることの大切さを感じていたようでした。

その後、5年 駒込 咲空さんが、東日本大震災に関する本『「あの日」そしてこれから』を読んで感じたことをまとめた読書感想文を発表しました。被災された方の気持ちに寄り添った咲空さんの気持ちがよく表現されていました。6年生の発表も感想文の発表も内容が難しいところもありましたが、下級生もしっかり聞いていました。

災害はいつどこで起こるか分かりません。更木で想定されることへの備えはもちろんですが、旅行等で他地区へ行く場合にもハザードマップを開いて、いざという時のことを考えたいものだなと思います。



地区陸上大会に向けて取組開始

9月26日（土）に開催される和賀地区小学校陸上競技大会に、今年も5・6年生が参加します。大会に向けた練習が、先週から始まりました。全体で練習した後、種目別に分かれて練習をしているところです。水泳の取り組みのように、練習を通して心と体を鍛え、陸上大会では自己ベストの記録を達成することができるよう願っています。9月に入りましたが、まだまだ暑い日もあると思います。暑さ対策として、適時休憩をしたりこまめに水分補給をしたりしながら練習を行っていますけれども、陸上大会に向けた練習期間は、ご家庭での体調管理や励ましもどうぞよろしくお願いいたします。



2学期もボランティア活動が始まりました！

2学期が始まってあっという間に半月が過ぎました。2学期も読み聞かせボランティアとおそうじボランティアの活動が始まっています。大変ありがとうございます。

<読み聞かせボランティア>

藤村 千鶴さん、長根 和子さん

<8月のおそうじボランティア>

駒込 譲司さん、藤本 甚市さん、平野 裕子さん、藤本 智子さん



9月のおそうじボランティア活動日は9月30日（水）です。13時半から始まりますが、手ぶらでいらして下さって結構です。ぜひご協力をお願いいたします。